

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	薬価システム費	担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度～	担当課室	経済課		課長:鎌田光明		
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-6 新医薬品・医療機器の創出等を促進するとともに、医薬品・医療機器産業の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法第77条	関係する計画、通知等	昭和62年中医協 薬価算定方式に関する建議 平成3年中医協 薬価算定方式に関する建議 平成20年中医協 薬価制度改革の骨子				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	1 医薬品価格調査においてオンラインによるデータ収集を行うことにより、調査の一層の効率化、調査客体(卸売販売業者)の負担軽減を図る 2 本調査データの信頼性向上、後発品の流通価格及び数量等の経時的変動の的確な把握(経時変動調査)						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○経時変動調査 調査実施機関:厚生労働省 調査内容:医療機関等に対する販売価格 調査対象品目:薬価基準に記載されている全品目 調査対象客体:日本医薬品卸業連合会加盟業者、日本ジェネリック医薬品販社協会加盟業者など医療用医薬品の取り扱いが多い医薬品卸売販売業者のすべての本支店営業所等 調査対象月:6月、7月、9月、10月、1月の全取引						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	43	43	38	33	0
		補正予算					
		繰越し等					
		計	43	43	38	33	0
	執行額	35	28	15			
執行率(%)	81.4%	65.1%	39.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	医薬品価格調査の目的は、療養の給付における薬剤に関する定めを適正なものとするために行う調査であるため、その調査の成果を定量的に示すことは困難である。	成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	経時変動調査の実施回数	活動実績 (当初見込み)		4	5 (5)	4 (4)	— (5)
単位当たりコスト	3.75百万円	算出根拠	平成23年度執行額/調査回数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	医薬品審査等業務庁費	33	0	医薬品価格調査費へ組み替えによる減			
	計	33	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、薬価本調査の信頼性向上と経時的な価格変動を把握するために実施する調査であり、健康保険制度を維持するために必要な事業である。 ・国の健康保険制度を維持するためという調査の趣旨等から国で実施すべき事業である。 ・不用額については、理由を把握するよう努めている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施にあたっては、入札を実施するなど、支出先の選定にあたり、競争性が確保されるよう取り組んでいる。 ・事業の実施に必要なもの限定した執行を行っており、単位あたりコストが削減されるよう努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・実効性の高い調査が行われるよう調査客体の絞り込みを行うなど、効率的な調査を行っている。 ・概ね見込通りの活動実績となっている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	23年度実績を踏まえ、不用を生じた理由を分析した結果、25年度予算要求において事業の見直しを行うこととした。		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	薬価システム費については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	執行状況を勘案し、「医薬品等価格調査費」に統合したことによる廃止。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	234	平成23年行政事業レビュー	0209

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
15百万円

(調査データの集計・分析業務)



【一般競争・随意契約】

A. 株式会社等 (2)
15百万円

医薬品価格調査集計・分析業務
官報掲載

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(株)シーディーエス			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	医薬品価格調査(経時変動調査4回分)集計・分析業務等	15			
計		15	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)シーディーエス	医薬品価格調査(経時変動調査4回分)集計・分析業務等	15	3	63
2	国立印刷局	官報掲載	0.1	随意契約	